



アギラル デジェン ミリアンさん
(ペルー出身・上段右から2番目)

私は8年前に夫と子供と一緒に来日しました。私の家族はそれ以前から日本に来ていましたので、今では家族全員と一緒に栃木市に住んでいます。

日本の皆さんにペルーのさまざまな種類の料理の作り方やそのおいしさを知ってもらうために、母と共に伝統料理やお菓子の販売を始めました。ペルー料理に使う調味料や材料等は遠くから調達しなければならないので、容易なことではありませんが、少しずつ日本や他の国のお客様が増えたのでとてもうれしいです。今の私たちの目標は、ペルーのお菓子をもっと日本市場に導入することです。毎年開かれる「国際交流のつどい」では、私たちの伝統料理や

お菓子、そして舞踊や歌などを表現することができます。

ペルーには数多くの伝統舞踊があることから、夫と一緒にペルーのダンスチームをつくることを考えていました。私たちはプロのダンサーではありませんが、ペルーの良さを自分たちでできる限り伝えたいという気持ちが強く、また同じ目標を持つ友人の協力と家族のサポートを得て、「バイラー ペルー」というダンスチームをつくることができました。ペルーの良さを伝えることは、働く場所や質の高い生活を与えてくれた日本に対して感謝の気持ちを表す方法の一つだと思います。

これからもペルーの音楽や舞踊の素晴らしさを伝えていきたいです。

平成24年度 日本語指導ボランティア講習開講

平成25年2月9日から3月23日まで、日本語を学びたい在住外国人のために日本語を指導するボランティアを養成するための講座（全5回）が栃木市市民会館で行われました。

講師には、角田亮子さん（宇都宮大学留学生・国際交流センター日本語講師）をお迎えし、日本語の教え方の基礎を学びました。

受講者は16名で、それぞれが日本語を教えることで人の役に立ちたい、何か新しいことに挑戦し自分の世界を広げたい、外国人とのコミュニケーションの取り方を学びたいなどの目的を持ち、熱心に講義を受けていました。

